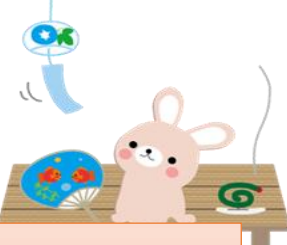




夏期休業前の感染注意報



今注目の感染症

百日咳

百日咳の感染患者が過去最多となっています!!

原因菌: 百日咳菌

感染経路: 鼻咽腔や気道からの分泌物による
飛沫感染と接触感染

* 予防として、生後2か月から予防接種を行うが、
接種後年数が経過した人等での発症も見られている



症 状: ①カタル期(約2週間)風邪症状で始まり、次第に咳の
回数が増えて程度が激しくなる
②痙咳期(約2~3週間)発作性、けいれん性の咳が出る
③回復期激しい発作は次第に減衰し回復期に向かう
* 回復まで約2~3か月かかる

治 療: 抗菌薬と咳が激しい場合は咳止め等の対症療法

予 防: 手洗い、手指消毒、マスクの着用
症状がある人はマスクの着用を徹底すること

いよいよ夏期休業に入ります。
気温の高い日が続いており熱中症になり
やすい環境にあります。
臨地実習がある人もそうでない人も、
体調管理に注意しながら有意義な夏休みを
過ごしましょう。



熱中症にならないために

- 水分補給
- 涼しい服装
- 温度をこまめに調節
- 日傘・帽子を使用
- 日陰を利用



熱中症の症状